



## 初めての校外学習 ～1年生 姫路水族園へ～



9月19日(木)、1年生は、小学校入学後、バスを使って初めて校外学習に出かけました。生活科の学習で、水の中の生き物について学ぶため姫路水族園へ行きました。児童玄関前で、水族園で生き物を観察するポイントと公共施設での過ごし方を確認した後、順序よくバスに乗り込み、姫路水族園へ向かって出発しました。水族園では、館内のタッチングプールに手を入れて、水槽の中の生き物におそろおそろ触れたり、間近で生き物を見たりと、子どもたちは学校ではできない貴重な体験をして学びを深めました。当日は、朝から蒸し暑く、校外へ出かけることを心配しましたが、館内やバスの中はたいへん涼しく、無事、校外学習を終え、笑顔で帰校しました。1年生の保護者の皆様には、お弁当の準備をしていただきありがとうございました。



## 地元企業から学ぶSDGs ～(株)カネカ高砂工業所～



9月25日(水)、6年生児童を対象にカネカ高砂工業所による出前授業が行われました。6年生は2学期、総合的な学習の時間にSDGsについて個々の課題を決め、探求的な学びを進めています。この度、高砂にある株式会社カネカ高砂工業所の方をお招きして、カネカが世界最先端で研究を進めている生分解性バイオポリマー(グリーンプラネット)について紹介していただきました。そして、実際に生分解性バイオポリマーで作られた製品も見せていただきました。生分解性バイオポリマーは、植物油を原材料にしたプラスチック材で、土や海の中で容易に分解されて水と二酸化炭素に戻る環境にやさしいプラスチック製品です。最近では、レジ袋やストロー、スプーンなどに使う企業やお店が増えています。先日もスタバに置かれていたプラスチックスプーンの袋にカネカの製品であることが記されているのを見つけました。企業の取組を知ること、最先端の技術やSDGsの取組について知る貴重な学習になりました。

## 謡曲「高砂」を体験 …高砂や この浦 舟に帆をあげて…

20日(金)、3年生は、高砂市の伝統・文化について学ぶ学習の一環として謡曲「高砂」を体験しました。本校では、毎年、3年生を対象に行っています。謡曲合唱団「たかさご」の皆さんに講師として来ていただきました。まず謡曲「高砂」を聞かせていただいた後、その歴史や歌詞の意味など、劇を交えながら説明していただきました。その後、声の出し方や謡曲独特の節回しや抑揚のつけ方を教わり、皆で歌いました。学校では、高砂市や米田町の伝統文化や歴史などの学習を通して、「ふるさと」(郷土)への愛着心を育てています。

